

The screenshot shows a user interface for the Smart Construction customer portal. At the top, there are two tabs: 'アプリ一覧' (Application List) and '現場一覧' (Site List). Below the tabs is the heading 'アプリケーション一覧' (Application List). The applications are displayed in a grid of white cards with blue icons and text. The cards include: 'Smart Construction 3D Machine Guidance', 'Smart Construction Portal', 'Smart Construction Dashboard', 'Smart Construction Fleet クラシック版' (highlighted with a red box), 'Smart Construction Fleet' (highlighted with a red box), 'Smart Construction Design3D', 'Smart Construction Pointworks', and 'File Manager'. Two red callout boxes point to the 'Smart Construction Fleet' cards. The left callout box contains the text '従来 Smart Construction Fleet クラシック版' (Former Smart Construction Fleet Classic Edition). The right callout box contains the text '新バージョン Smart Construction Fleet' (New Version Smart Construction Fleet).

アプリ一覧 現場一覧

アプリケーション一覧

Smart Construction 3D Machine Guidance

Smart Construction Portal

Smart Construction Dashboard

Smart Construction Fleet
クラシック版

Smart Construction Fleet

Smart Construction Design3D

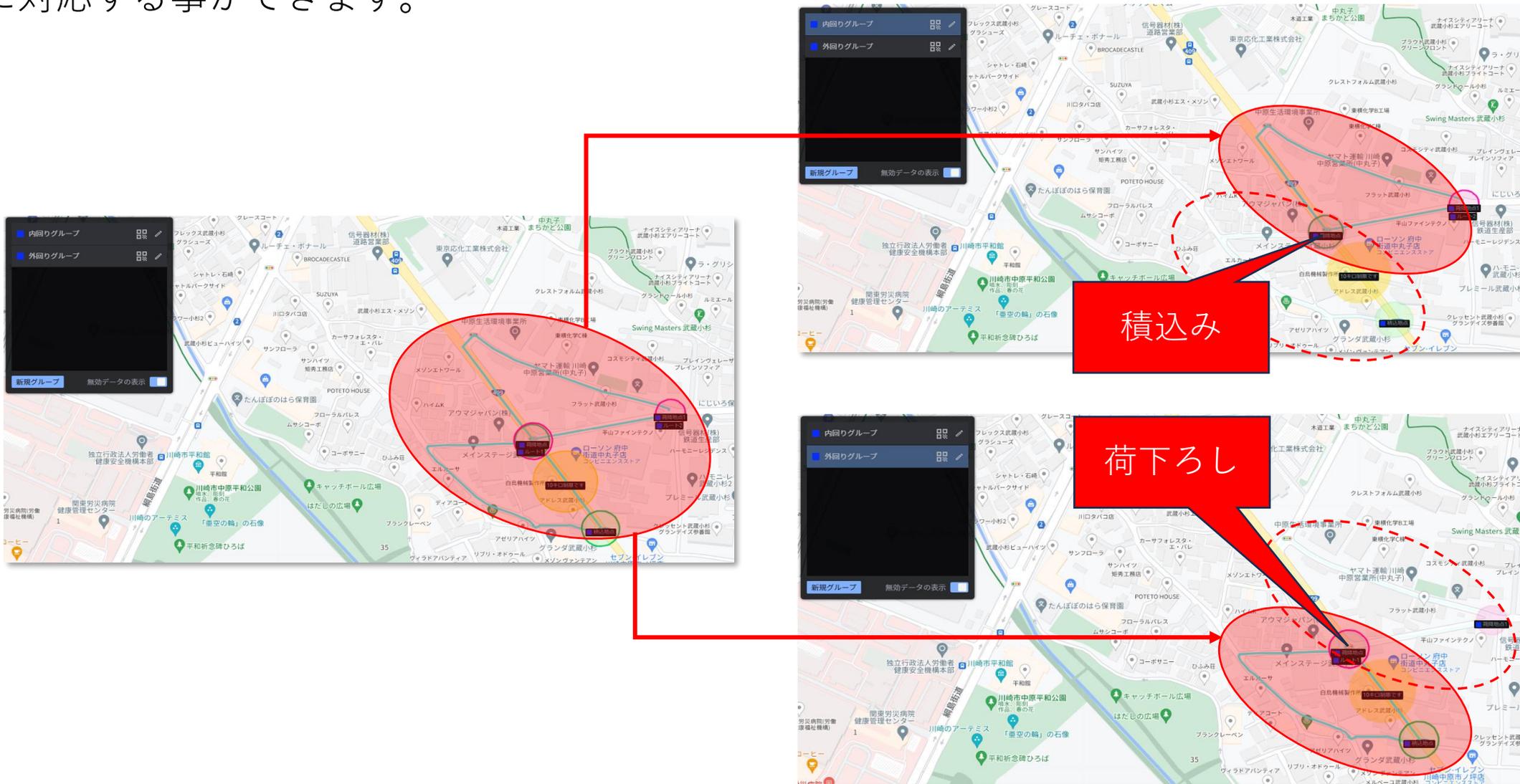
Smart Construction Pointworks

File Manager

従来
Smart Construction Fleet
クラシック版

新バージョン
Smart Construction Fleet

■ **グルーピング機能**で、車両の役割毎に同一位置でも“積込み”と“荷下ろし”を区別してカウントに対応する事ができます。



■ **車両ロール**：従来は車両によって役割が決まっておリ、特定の車両でしか作業履歴登録ができないなどの制限がありました。新バージョンでは車両の役割を任意で設定する事ができるようになりより柔軟な運用が出来るようになりました。

車両ロールについて

車両ロールとは

- ・新バージョンから新しく追加された概念で、各車両の役割を決めること。
- ・車両ロールは、「運搬」、「積込場」、「荷降場」、「その他」の4種類で、それぞれ利用できる機能が異なる。
- ・どの車両ロールもすべての車両に紐づけが可能。（車両種によって制限はない）
- ・車両ロールはアプリログイン時に設定する。
- ・モバイルアプリでは、自車名の下部が色付けされており、その色で自車の車両ロールを確認することができる。



現行との違いについて

- ・現行では、「ドライバー」、「オペレーター」、「その他」の3種類で分類されており、車両種と紐づいていた。

→新バージョンでは、モバイルアプリログイン時に車両ロールを設定する。

現行管理画面：

全て						
		ドライバー	オペレーター		誘導員	
種別	名前	色	乗車人数 (名)	最大積込高さ (m)	積込計測機	荷降計測機
ダンプ	test_dump_001		11,000	9,800	5.5	
ダンプ	test_dump_002		11,000	9,800	5.5	

↑車両種と紐づいて管理されている。

新バージョン管理画面：

全車両		
オンロードダンプ	オフロードダンプ	その他作業車両
種別	名前	色
ダンプ	dump_01	
ダンプ	dump_02	

↑車両種と車両ロールは紐づいておらず、モバイルアプリログイン時に車両ロールを設定する。

- ・車両によって役割が決まっておリ、特定の車両種でしか使用できない機能があった。

例) 作業カウント対象車両でしか作業履歴登録ができないなど

→新バージョンでは、車両ロール「運搬」を指定することで、どの車両でも作業履歴登録が可能になる。

車両ロールの種類について

●運搬

業務の中で運搬業務に関わる車両のための車両ロール。（主にダンプなど）作業履歴登録ができる。（作業履歴登録ができるのは運搬ロールのみ）

●積込場・荷降場

作業（積込・荷降）地点周辺で作業する車両のための車両ロール（主にショベルなど）作業地点への所属ができ、自車を作業地点として扱うことができる。（分配作業地点）

●その他

他の車両や人の現在地を確認するための車両ロール（主に誘導員など）この車両ロールでしかできない機能は特になし。

■ **現場登録の簡略化**：従来に比べて、現場登録にかかる手順が簡素化され少ない作業で登録ができるようになりました。

①従来

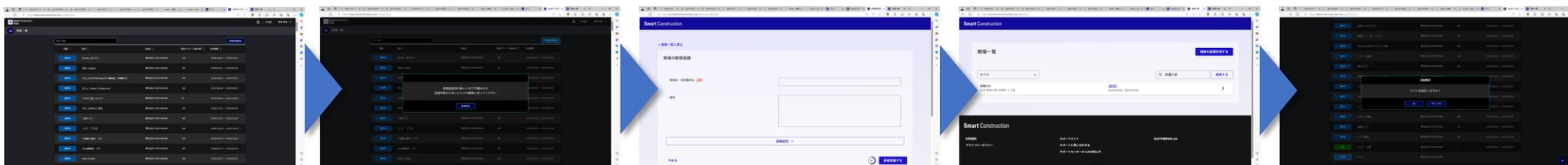
現場新規追加

別画面に遷移

現場情報を登録

登録完了後、元の画面に戻る

検索窓で作成した現場を検索し設定

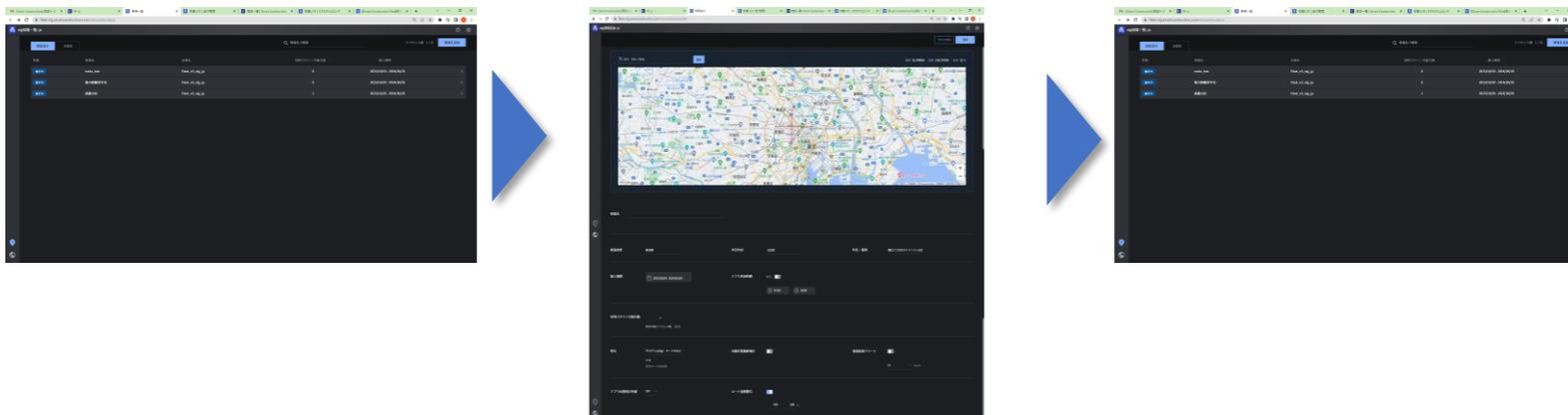


②新バージョン

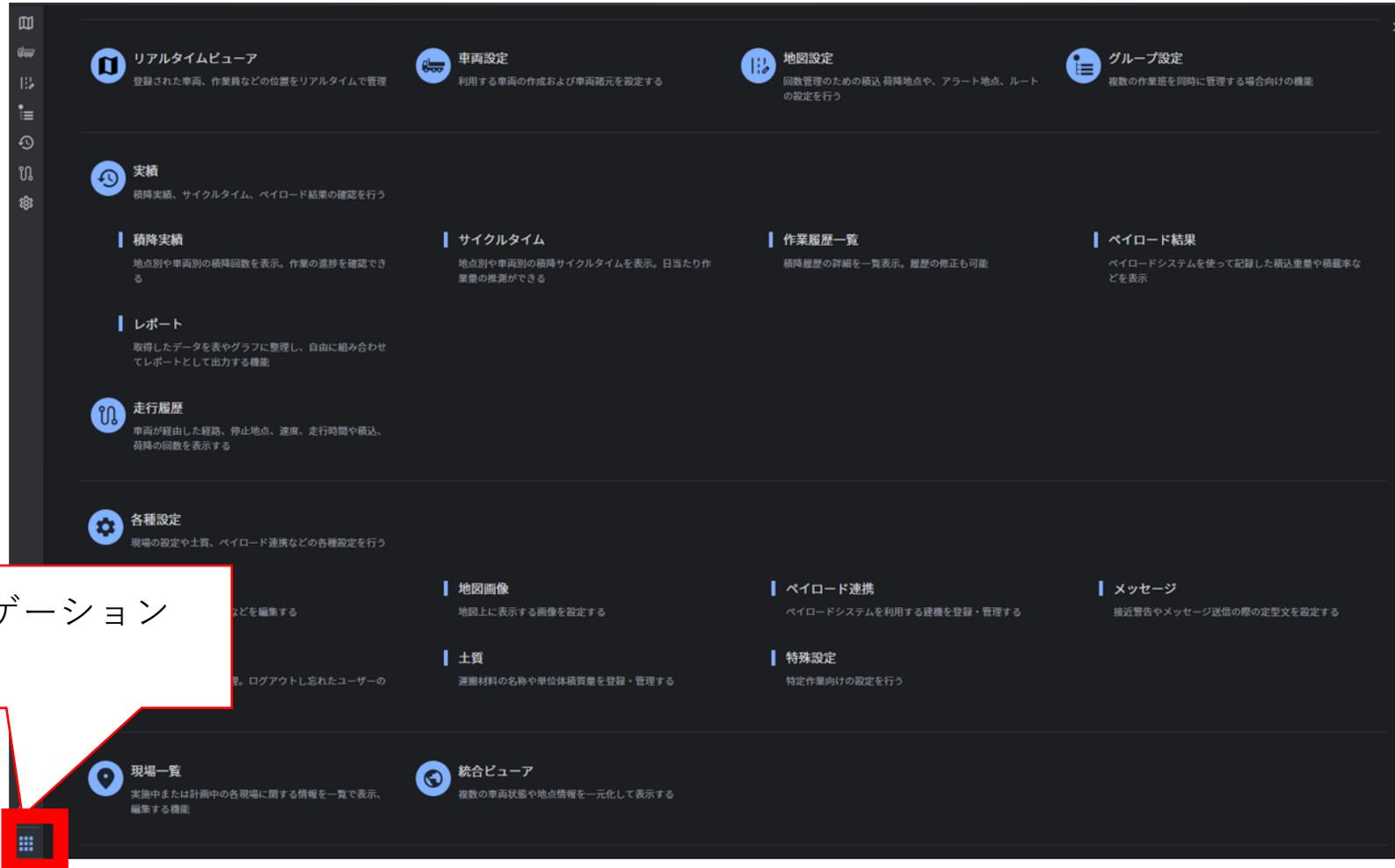
現場を追加

現場情報を登録

検索窓で作成した現場を検索し設定



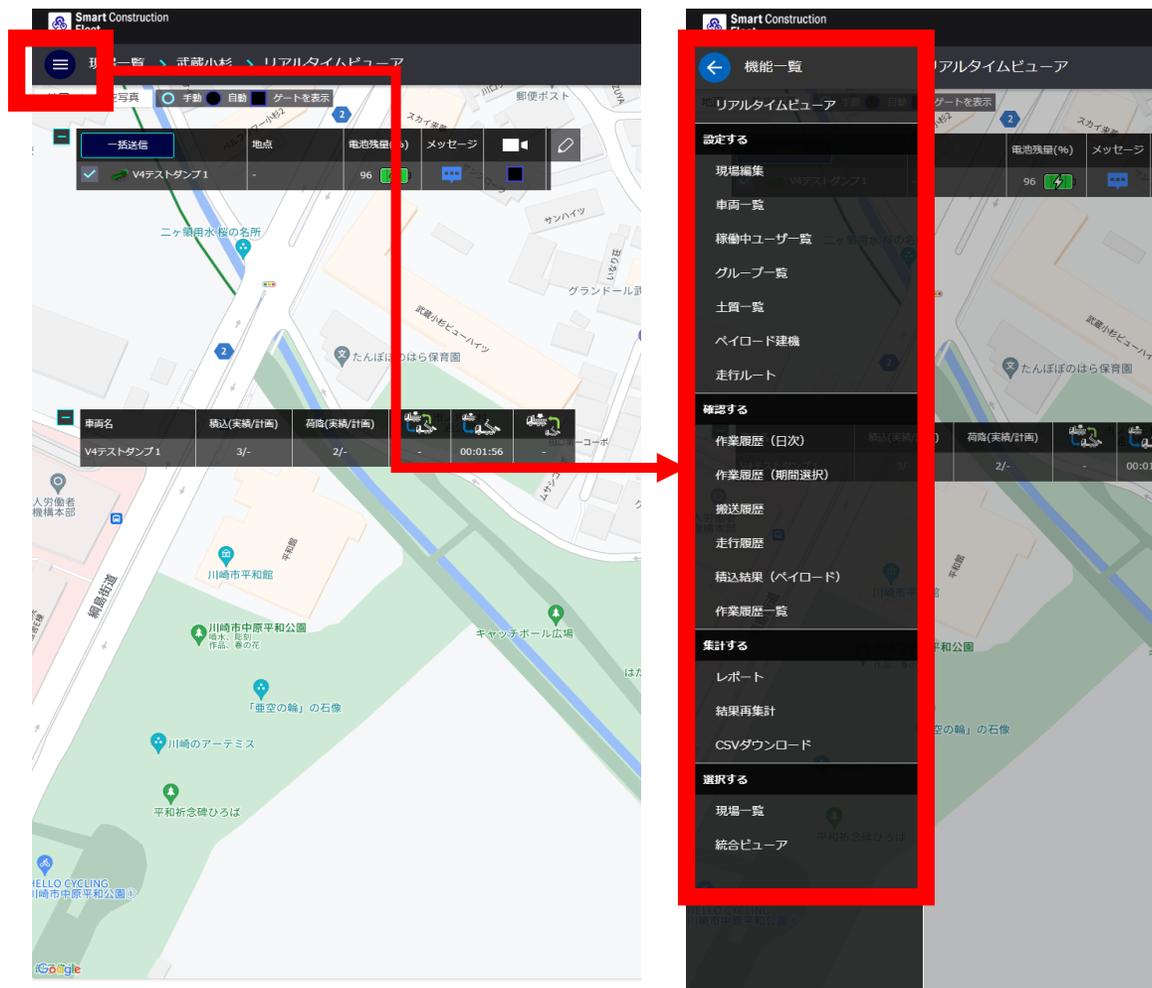
■ **グローバルナビゲーション**：画面左下のアイコンから、管理画面で使用できる機能の一覧と説明を確認でき、各機能に簡単にアクセスできます。



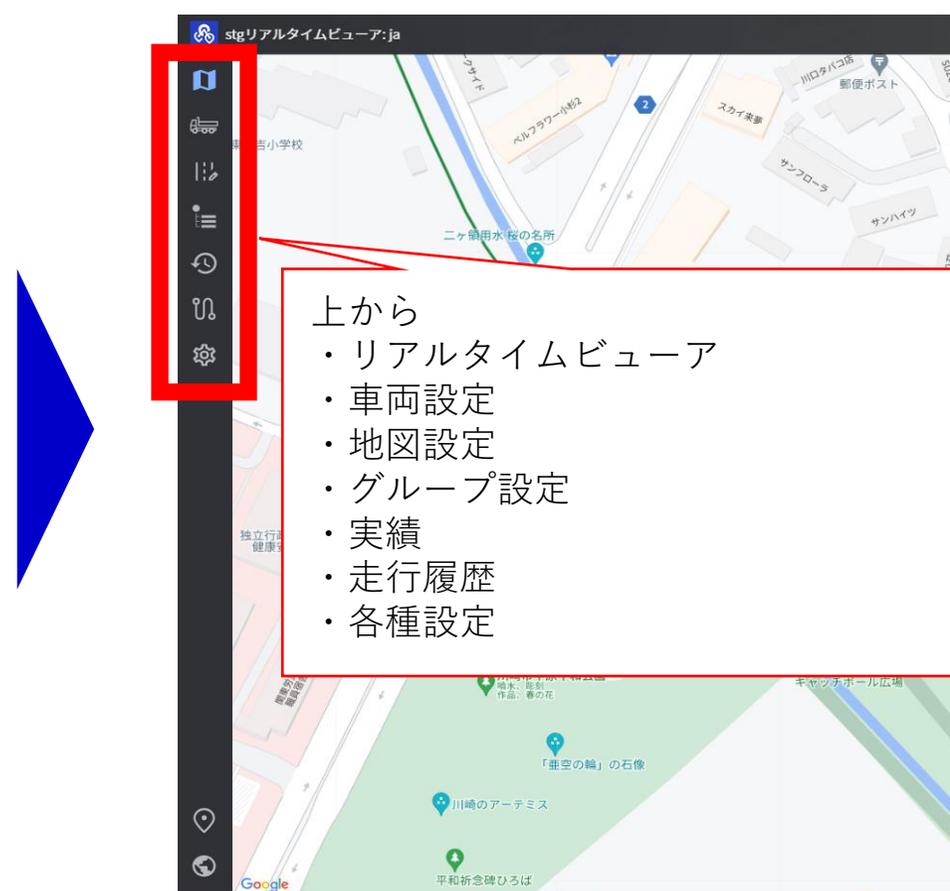
グローバルナビゲーション
アイコン

■ **機能選択の簡略化**：画面左側に各種機能の設定画面へのアイコンを配置する事で、より操作がしやすくなりました。

①従来

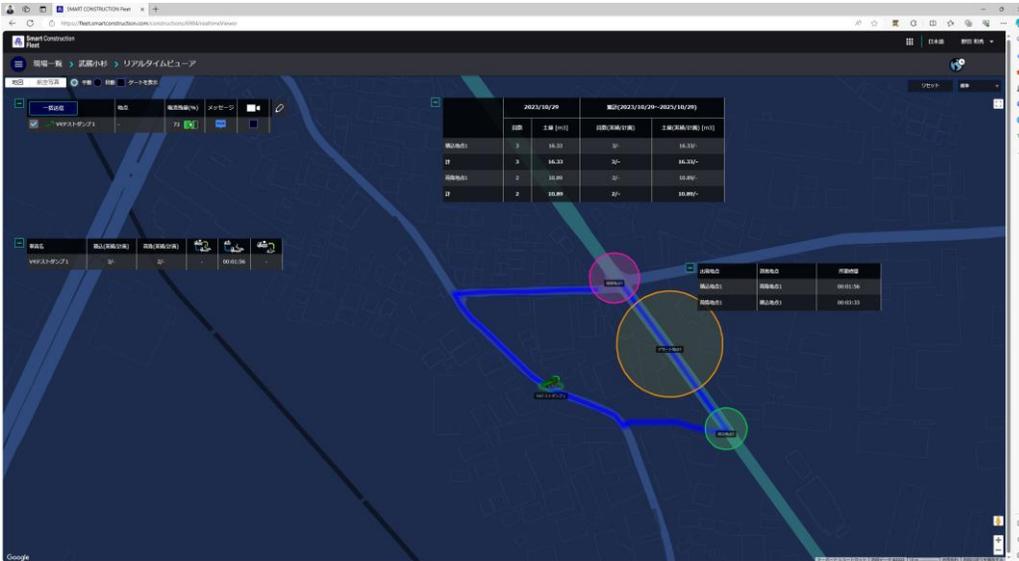


②新しい



■ **リアルタイムビューア**：従来に比べて、表示できる情報窓の数が増え、大きさや配置も自由に調整できるようになりました。

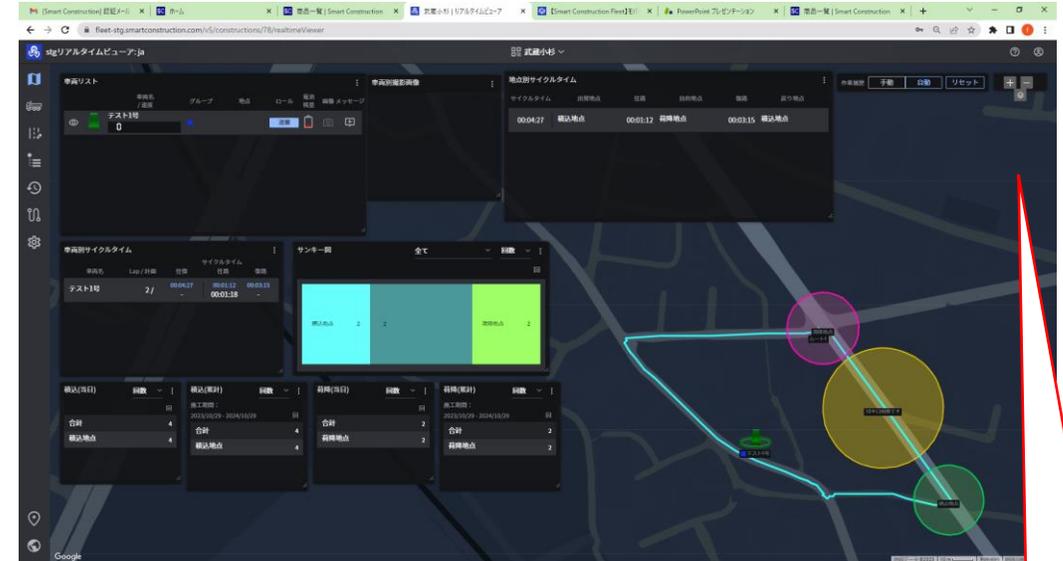
①従来



- ・ 車両一覧
- ・ 地点別サイクルタイム
- ・ 車両別サイクルタイム
- ・ 積込/荷降情報（当日 & 累計）

それぞれ表示のON/OFFと移動が可能

②新バージョン



- ・ 車両リスト
- ・ 車両別撮影画像
- ・ 地点別サイクルタイム
- ・ 車両別サイクルタイム
- ・ サンキー図
- ・ 積込（当日） ・ 積込（累計）
- ・ 荷降（当日） ・ 荷降（累計）

それぞれ表示のON/OFFと移動に加え表示面積の拡大縮小が可能

